



社会福祉法人福祥福祉会 理事長 阿久根 賢一

平素は、豊泉家グループ並びに社会福祉法人福祥福祉会の運営にご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。新型コロナウイルス（COVID-19）感染症は、2019年末の発生以来、変異を繰り返しながら拡大の途を辿り、未だ終息の目処は立ちません。一部のホームでは罹患者が発生し、大変ご心配をお掛け

するとともに、健康観察期間においては、ご不便をお掛けいたしました。しかしながら、ワクチン接種を早期に進められていたことや、豊泉家クリニック桃山台及び北大阪ほうせんか病院との連携により迅速に対処できたことで、早期に感染拡大を沈静化させることができたことは幸いでした。また、地域の感染者数の状

況にに応じて、面会や外出の制限等を行なっており、ご利用者へ家族の皆様におかれましては、ご不便をお掛けすることが継続しておりますが、その中でも、エッセンシャルワーカーとして働く私共フエローに対して、心温まるお手紙を多数頂戴し、大きな励みとなつております。法人を代表し、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

豊泉家ヘルスケアグループでは、『ほうせんかCOVID-19コンプレックス』のもと、ワクチン接種やPCR検査事業、発熱外来、COVID-19 UNIT（病棟・ホテル）、治療薬の活用、後遺症外来等を通じて『かからない・うつさない・なおす』をささえる「開発する」という5つの軸で新型コロナウイルスに向き合い、継続して取り組みを行なっております。少しずつ新型コロナウイルスとの向き合い方が確立されつつある昨今、今年度からは

いよいよwithコロナとして、いかにウイルスと共存する中で事業展開するかを考える時期になりました。そのためには社会環境の変化に広く目を向けるとともに、その変化に適応する為、何が正しいかという判断のもと、これまでの常識や過去の活動・成功事例に基づく実践のみならず、現実を見極め、目の前で行っていることの意味や真価を考え、自らニューノーマルを創造することを今年度の大きな経営方針の一つとして取り組んでまいります。

2022年度は、2030年ビジョンに掲げる介護ドメインシニア・チャレンジド合わせて1100床の確保に向けて大きく前進する年度となります。かねてよりご案内しております、CCRC豊泉家 芦屋山手I期事業として、『ナッシングホーム豊泉家 芦屋山手』介護老人福祉施設（「ケアハウス

社会福祉法人福祥福祉会 2022年度ビジョン

Housenka Community Club since 2001.1.1

HCC TIMES

Vol.226

2022

4

<https://npo-sgh.org>

NPO法人 SG博友会

〒560-0085 豊中市上新田3丁目10番35号

TEL:06-6444-3030 FAX:06-6444-3552

編集元 HCC事務局 石倉慎也



CCRC豊泉家 芦屋山手



豊泉家チャレンジドセンター住之江

豊泉家 芦屋山手』軽費老人ホーム、特定施設入居者生活介護の入居系事業に加え、ショートステイ（短期入所生活介護・空床型）、デイサービスセンター（通所介護）、ケアプランセンター（居宅介護支援）の居宅系事業、更に在宅医療や健康事業、予防事業を実施するクリニックとして医療系事業を開発いたしました。CCRCにつきましましては、これまで「Continuing Care Retirement Community」としてありましたが、事業開始に向け、コンセプトや運営に関する様々な議論を重ねる中で、「Continuing Care Relief Community」と

変更し、第二の人生を幸いに、生涯住み続けることができるコミュニティとして再定義し、運営を開始しております。大阪府外で初の事業運営となりますが、これまで培ってきたサービスを発展させることで、より「自立と自由の家」を感じていただけるホームを目指してまいります。

また、5月には、住之江コミュニティⅢ期事業として、『豊泉家チャレンジドセンター住之江』にて短期入所（42床）を新築開設いたします。2019年にオープンした生活介護との併用により、一日を通しての連続した生活が可能になり、ご利用者にとつての相乗効果は大きく期待されます。

この新規事業開設にあわせて、今年度はグループとして62名、うち福祥福祉会では35名の新卒フエローを迎え、さらにグローバル人材としてミャンマーから9名が順次入職し、キャリア採用も含めて約100名の志とともにする多くのフエローが集つてくれました。新たな仲間も迎え、早期に個客や地域からの信頼獲得並びに経営安定を目指して、今年度はこれまで以上に、豊泉家モラルを土壌として、チーム経営システムとフエロー経営システムを駆使し、併せて当法人の強みである教育研修システムを進化させ、経営理念の実現に繋げてまいります。

私たちの生活様式は、この数年で大きく変化しました。デジタル機器の普及はさることながら、モノやサービスの選択基準、価値観までもが変化してきています。福祉サービスにおいても、そのニーズに対応し、さらにニーズ以上の感動を引き出していくには、これまでの延長線上ではなく、新たな視点や革新的なサービスの創造が不可欠です。

2022年度も
豊泉家グループ一同
宜しく願っています。

2022年（令和4年）4月
社会福祉法人福祥福祉会
理事長 阿久根 賢一

向け、新たなイノベーションを生むために、これまでの良きところは踏襲しつつも、新たな福祉事業や介護事業の在り方を求め、挑戦的姿勢をもつて取り組んでまいります。

2030年までの間、これにとまらず多くの開発を控えております。『Community Care』自立自由度の高い福祉で社会に貢献する」という理念のもと、『自立と自由の家』を創造するために、一人ひとりのフエローが行動指針に則り、「生命を守り、生活を愉しみ、人生を豊かにする」という豊泉家グループのミッションの達成に向けて、2022年度も全フエロー一丸となつて取り組み、個客の幸福創造に努めてまいります。

豊泉家の縁でつながる皆様方におかれましては、どうぞご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年2月度 豊泉家大賞・フェロー大賞 月間賞

豊泉家大賞

豊泉家フェロー大賞

医療法人成和会

北大阪ほうせんか病院
キワミ・ローズ

社会福祉法人福祥福祉会

桃山台コミュニティ
豊泉家クリニック桃山台

ACC(介護)ドメイン

社会福祉法人福祥福祉会住之江コミュニティ
住之江料理部フロント
高田 悠花 フェロー

2021年度は「ほうせんか」新型コロナウイルス感染症病棟の開設や回復期病棟の拡大等、様々な変化や管理範囲が拡大したことと業務量が管理職、体制構築が困難な状況が続く厳しい状況下でありながらも、キワミ・ローズを中心にチームとなり、日々の感染防止策を徹底し、病棟内での感染を防ぎながら、病棟の稼働率を高い水準で保ち続けたことが高く評価されました。代表として、嬉しい純子キャプテンにお話を伺いました。

記者…2月度月間賞を受賞したお気持ちをお聞かせください。
純子…大変な状況でも、チームフェローが我慢強く頑張ってくれたことが受賞に繋がりました。チームのみんなに感謝しています。

記者…2021年度を通して感じたチームの変化について教えてください。

純子…若いフェローの成長を強く感じます。これまでは指示を待つという場面も見受けましたが、自分できちんと動くようになり、意見が言えるフェローが増えてきました。今後は更なるチームの成長のために、積極的にボトムアップしてほしいです。

記者…最後に今後の目標を教えてください。

医療法人成和会
北大阪ほうせんか病院
キワミ・ローズ

桃山台コミュニティで発生した新型コロナウイルス感染症患者への対応は、病棟のベッドの空きが少ない中で、クリニック内で体制を整えたことで、ホーム内での陽性者の対応が行えるようになり、重症化を防ぐことに繋がりました。また、勤務内外問わず積極的に受け入れる姿勢は、豊泉家セラールの実践であり、福祥福祉会を中心に見守り、医療事務が体となり患者様に真摯に向き合ったことが高く評価されました。代表として、花垣さくらキャプテンにお話を伺いました。

記者…2月度月間賞を受賞したお気持ちをお聞かせください。
花垣…チーム一丸となって取り組んできたことが評価されてとても嬉しいです。

記者…新型コロナウイルスへの体制を早期に整えることができた理由について教えてください。

花垣…グループの協力を合わせて、対応の準備を進めていたことが早期の体制構築につながったのだと思います。また、今回の新型コロナウイルスへの対応でも常に周りのことを思いやり、行動できていたことも上手に行動できた要因の一つだと思います。

記者…最後に今後の目標を教えてください。

社会福祉法人福祥福祉会
桃山台コミュニティ
豊泉家クリニック桃山台

社会福祉法人福祥福祉会住之江コミュニティ、住之江料理部フロント、高田悠花フェローです。ご入居者やご利用者からの食事についてはもちろん、高田フェロー自身の評判も良く、ご家族や業者の方の対応でも、業務内容は多岐に渡っています。また、料理部には年齢差のあるフェローも多い中で自身の考えをしっかりと伝え、チームをまとめています。また、各チームと情報交換をしっかりと共有した中で、食の安全サーベイスの向上に日々取り組んでいる姿勢が高く評価されました。

記者…2月度月間賞を受賞したお気持ちをお聞かせください。
高田…目の前の業務に追われながらも一生懸命にやっていたことが評価されて嬉しいです。

記者…フェローやご利用者と接する中で心掛けていたことがあれば教えてください。

高田…食事をしていただく所を見に行くこと、積極的にコミュニケーションをとることを心掛けています。実際に食事している姿を見ることが様々な気づきがあり、率直な意見をもらうこともできます。コミュニケーションを積極的にとること、信頼関係を築いていけると思っています。

記者…最後に今後の目標を教えてください。

高田…まだまだ未熟な部分が多い自分でも経験や学びを積み重ねていくことができて、全体が見えるようになりたいです。それと同時にアイデアの引き出しを増やし、どんな要望にも応えられることができるようなフードマネージャーを目指します。

第72回豊泉家クオーターカンファレンス

開催日…2月18日(金)
会場…京町堀コミュニティ5階会議室

新型コロナウイルス第6波の影響もあり、今回は京町堀コミュニティを本部とし、役職者を対象にした研修会を実施いたしました。今だからこそ必要な考え方を改めて認識する研修会となりました。今後もサービスの発展、フェローの成長につながる機会を創造してまいります。詳しい内容はフェローポータルをご覧ください。



田中 成和 会長

講師名(敬称略)	所属・講話タイトル
青木 和子	公益財団法人 モラロジー 道德教育財団 生涯学習講師 大阪府北部モラロジー協議会 副会長 「支え合いながら共に生きる」
木野 稔	社会医療法人真美会 理事長 「コロナ禍からみる小児医療 パラダイムシフト」
忽那 賢志	大阪大学大学院医学系研究科・医学部 感染制御学講座 教授 「COVID-19アップデート」
田中 成和	豊泉家グループ代表 会長 「豊泉家経営戦略 豊泉家LIFE産業刷新～家・健康社会2030実現～」

第8回ウィンターミーティング

3月5日(土)、アシスタッドリビングホーム豊泉家 桃山台4階ホールでウィンターミーティングを開催いたしました。前年度に掲げた目標に対して達成できたこと、未達成のことは原因を追求し、次年度に向けて各チームが現状把握・課題抽出を行うとともに、経営幹部コミュニティフロントから意見を頂戴し、更なるブラッシュアップを図ることを目的として開催しています。

対する達成度を含めた2021年度の総括、2021年年初の参加チームは2022年度に向けた抱負を中心に発表いただきました。発表後には経営幹部コミュニティフロントより内容に対する質問やご意見を頂戴し、様々な視点で自チームを考え、次年度へ繋がる改善点や新たな目標について確認した。貴重な機会となりました。

記者…島 翔平

始めに開会挨拶として、一般財団法人SFF豊泉家財創造本部 宮食崇子本部長より新型コロナウイルスへの対応に全フェローが一丸となつて取り組んだことへの感謝とともに、明確となった目標を共有することの重要性についてお話いただきました。続いてドメイン、計26チームが前年度掲げた目標に



月間賞
頑張っているフェローを表彰！
豊泉家に大きく貢献したフェローを毎月「月間賞」として表彰しています。
是非受賞を目指して頑張ってください！

様々な支援を行っています！
自宅療養支援やマスク・ロ内殺菌スプレの配布、ワクチン接種の推奨等、安心して働ける環境創りに取り組んでいます。

**新型
コロナウイルス
対策**

Housenka Service
フェロー向けサービス

保養所

交流会

淡路・六甲の保養所をお得に使える！
淡路島と六甲にある保養所をフェロー価格で利用できます。
淡路島では綺麗な夕日や、六甲山上からは壮大な景色が堪能できます。

フェロー同士のつながりを応援！
フェロー同士で楽しめるイベントをたくさん企画しています。コミュニティの絆を越えてフェローの輪を拡げましょう。



オンラインイベントも開催しています



六甲山荘



あじの海の家

2022年度 社会福祉法人福祥福祉会 辞令交付式

3月4日(金)、介護型ケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールにて、2022年度社会福祉法人福祥福祉会の辞令交付式を執り行いました。

当日は、薄曇りの中、2022年度新卒フェローの内29名が式に出席しました。この日、介護ドメインの同期として顔を合わせた29名の表情は、緊張した面持ちの中にも、初々しさを感じると共に、今後の可能性を秘めた眩い存在でした。

式典では、同法人阿久根賢一理事長をはじめ、福井良幸運営本部長、配属先となる各コミュニティ長にも出席いただきました。開会の挨拶として、阿久根理事長より「福祉職はAIに取って代わることはできない、人と人を繋ぐ大切なお仕事」であることなどをお話いただきました。またそれぞれの辞令交付にて配属先が決まった新卒フェローは緊張しながらも、4月から始まる新しい生活に向け、一歩を踏み出したように見えました。

式典の後には、雇用契約(フェロー協議)、ガイダンス、制服採寸と進み、空き時間には近くにあるフェロー同士で仲良く会話する姿が見られました。中には、同じ学校からのフェローがいいため、環境になじめるのか不安になっているフェローや福祉職に就くことへの不安を覗かせるフェローもいましたが、同期となるフェローの支えや交流会の実施、また先輩フェローの支えがあることも伝えたと安堵した表情を見せてくれました。

新しい環境への挑戦は、必ず不安が付きまとうものですが、豊泉家フェロー一同で皆さんを支えていきますので、不安事、心配事は遠慮なく相談してください。皆さんの活躍を期待しながら、一緒に頑張っていきたいと思います。

(なお、医療ドメインの辞令交付式は3月30日(水)に執り行いました)

記者・広報戦略室 森永 真衣



スカイクラブ

バースデイ祝いのひととき

ほうせんか病院4階で、患者様のお誕生日をお祝いさせていただきました。当日は、奥様もお見えになり、その姿が見えると、とても嬉しそうに笑顔を浮かべておられました。

アレンジブーケにした花束と、甘いものが好きということとでフルーツたっぷりのケーキをご用意いたしました。フェロー全員でツッピーバースデーの歌を合唱し、メッセージカードもお渡ししました。お越した家族からも感謝の言葉をいただくなど、居室は嬉しい空気感でいっぱいになりました。

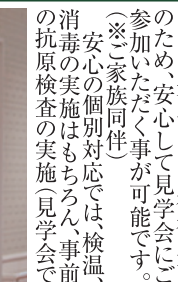
外は、まだまだ寒い日も多く、患者様の健康管理や感染症対策に気を付けながらも、この時は院内に春が訪れたように温かい空気に包まれたひと時でした。

こういった機会を大切に、患者様の気持ちに少しでも和むひと時を創り出せるよう、瞬間の時間を大切にしていきたいと思っています。

記者・山本 咲千代



HAPPY BIRTHDAY



CCRC豊泉家 芦屋山手 最新情報 3月から現地見学会を開催

4月1日(金)のOPENに向け、3月1日(火)より毎日現地見学会を実施しました。連日、多くのお客様の皆様やケアプランセンターを運営する相談員の方々、病院の担当者の方々にお越しいただき、皆様より大好評のお言葉をいただきました。

この現地見学会のポイント
1. 豊泉家こだわりの
2. 福祉車両
「グリーンキャブ」での送迎
3. 安心の個別対応

まず、お食事は、週替わりの6つのレストランのお食事、日替わりのホーム食テイクアウトのお弁当かを選択いただけます。実施後のアンケートでは「食事がとても美味しかった」「出汁がよくきいて、薄味だけど美味しかった」「だし巻きたまごが美味しくて、作り方を習いたい」など大変嬉しいお言葉をいただいております。

送迎については、大阪府北摂地域ではおなじみのグリーンキャブがご自宅または、主要3駅(阪急芦屋川駅、JR阪神芦屋駅)からホームまで送迎いたします。車イスのままで乗車できる福祉車両のため、安心して見学会にご参加いただく事が可能です。(※ご家族同伴)

安心の個別対応では、検温、消毒の実施はもちろん、事前の抗原検査の実施、見学会での成長発展を続けてまいります。

※個別見学会相談会は随時開催しております
お電話でのお申込先
豊泉家CISセンター
Tel.0120-2949998

特設サイトからのお申込みも可能ですので、ぜひご覧ください。

記者・広報戦略室 東谷 祐子



Maas(マース)事業 運行開始

4月1日(金)、CCRC豊泉家 芦屋山手のオープンに伴い、豊泉家コミュニティクラブでは一足お先に、3月1日(火)より新たな事業である「Maas事業」としてグリーンキャブス号の運行を開始いたしました。

Maas(マース)とは、一般的に複数の交通機関のサービスを一つのサービスとして結び付け、人々の移動を大きく変える概念の事で、将来的に様々な交通機関やサービスを利用する人々を繋いでいきたいという想いにより実現しています。

また、芦屋市内を巡回することで芦屋市民の皆様にも豊泉家グループを認知いただき、豊泉家に携わる皆様や芦屋市民の皆様のお困り事を1つでも多く解決していきたいと考えております。まずは、芦屋コミュニティで働くフェローの負担を少しでも減らせるよう、出退勤時にグリーンキャブス号による送迎を行なっております。

目標である豊泉家グループ2030年ビジョン実現へ向け、北摂阪神間における家縁30万人を目指し、皆様の笑顔と想いを安全安心に運んでまいります。

記者・豊泉家コミュニティクラブ 運営本部長 田中 晃

豊泉家コミュニティクラブ 芦屋山手

ボランティア募集

アクティビティのお手伝いをする運営ボランティアさんと、特技や趣味を活かした講師ボランティアさんを募集しています！

NPO法人SG博友会
豊泉家コミュニティクラブ

☎ 06-6873-3844

✉ hvc@sg-h.com

